

私が見た 真のブルガリア

海外派遣レポート

発行者

万波織梨

丘の街・プロブディフ

私が今回の派遣で赴いた都市はブルガリアのプロブディフ市である。



丘から眺望したプロブディフ

ブルガリアの国旗は白・緑・赤の横三分割旗である。

一般的にロシアの旗をなぞらえたものと考えられているが、現地の方の話によると、白はブルガリア人の**純粋な心**(平和と友好)、緑は豊かな**自然**(農業と森林)、赤は、オスマン帝国との戦いによって流された**血**(軍隊の勇氣と忍耐)を象徴しているそうだ。さらに、国の形がライオンに見えることから、国章にはライオンが描かれており、ブルガリアの**強さ**を表現している。

ブルガリアと聞くと、ヨーグルトをイメージするが、ブルガリアを語るうえで欠かせないのが、バラである。**八十パーセント**以上の世界生産量を誇るローズオイルは土産物としても大人気だ。



ブルガリアを象徴するもの

物価

日本に比べ、ブルガリアの物価はとても安い。

例えば、五〇〇ミリリットルのお水が一・一レフ(約**七十五円**)で買える。どこまで乗ってもバスの運賃が一レフ(約**六十八円**)であることには驚いた。

海外派遣を終えて



この夏、ブルガリアへ行き、私は初めての海外を経験した。英語で会話をするなど、苦労する場面もあったが、滞在した八日間では、他では絶対にできない経験がたくさんでき、充実した毎日を過ごせた。ホストファミリー達と一緒に出掛けるなど、時間を共にし、海外の、自分と同世代の人たちはどのように娛樂をするのかを知れたのがよかった。はじめは未知の世界に近かったブルガリアを身近に感じられるようになり、今回の派遣に感謝したいと思う。

首都・ソフィアに次いで**二番目に大きい都市**であるプロブディフ。自然豊かで、景観の美しい街にはローマ劇場をはじめとする多くの古代遺跡がみられる。二〇一九年の**欧州文化都市**にも選ばれているプロブディフには落書きがたくさんあり、「**かわいい街**」というような印象を受けた。